

平成25年度老人保健事業推進費等補助事業実施計画(概要)

事業名

介護支援専門員による要介護者等の口腔・栄養状態の把握状況に関する調査研究事業

事業実施目的

介護支援専門員による要支援・要介護高齢者の口腔および栄養に関するケアマネジメントにおけるアセスメントの実態と課題について調査し、アセスメントを支援するためのツール等の開発と、その妥当性の検証を行う。さらに口腔・栄養に関する介護サービスの普及・啓発をはかるための方策を検討する。

事業実施予定期間

平成25年5月31日 から 平成26年3月31日 まで

事業内容

- ①層化多段階抽出した介護支援専門員4000名に対して質問票を郵送にて送付回収し、口腔および栄養に関するケアマネジメントにおけるアセスメントの実態と課題等について調査する。
- ②居宅介護支援事業所、グループホーム等を利用している要支援・要介護高齢者600名に対する調査から、口腔および栄養に関するケアマネジメントに最適なアセスメント項目を検証し、それを支援するためのツールの開発を行う。

事業の効果及び活用方法

- 介護支援専門員による口腔および栄養に関するケアマネジメントとアセスメントの実態と課題が明らかになれば、改善が可能となり、サービスの普及に繋げることができる
- 簡便で、感度の高いアセスメントツールを開発し、その有用性を検証できれば、口腔と栄養に関する介護サービスを促進できる。
- 口腔と栄養に関するアセスメントにより、予知性を持った支援方法が提供できれば、ケア負担の軽減が可能となる。
- 要介護高齢者の栄養状態を適正に保つケアマネジメントの体制整備、人員配置さらに研修方法についての提言が可能となる

調査内容

目的

効果

①介護支援専門員による要介護者等の口腔・栄養状態の把握状況に関する調査

介護支援専門員4000名に対する口腔および栄養に関するケアマネジメントにおけるアセスメントの実態と課題等についての調査

②介護支援専門員による要介護高齢者等の口腔・栄養のアセスメントツールの開発と妥当性の検証に関する調査

要支援・要介護高齢者600名に対する実態調査から、口腔および栄養に関するケアマネジメントに最適なアセスメント項目を検証

介護支援専門員による口腔および栄養に関するケアマネジメントとアセスメントの実態と課題の検証、改善方法の考案

簡便で、感度の高いアセスメントツールの開発とその有用性の検証

- 介護支援専門員による口腔と栄養に関するアセスメントとケアマネジメントの改善
- 口腔と栄養に関するアセスメントによる、予知性を持った支援方法の確立、普及
- 要介護高齢者の栄養状態を適正に保つケアマネジメントの体制整備、人員配置さらに研修方法についての提言

適切な口腔と栄養の介護サービスの普及、健康長寿社会の確立